

関東あまたか

発行 関東あまたか会
編集/山中麗子
印刷/㈱アーツ

母校・同窓会・同期生会

関東あまたか会会長
松尾 和幸 (高16回生)



関東あまたか会の皆様におかれましては、お健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。会長に就任して早くも5年が過ぎました。

昨年10月の総会・友好の集いの

天高創立120周年

天草高等学校校長
前田 三千治



関東あまたか会の皆様におかれましては、御清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平成28年11月22日に創立120周年記念式典が挙行されました。県議会議員・市長等の御来賓の他、教育委員会、各学校関係者、旧職員、同窓会、振興会、育友会などの出席もあり、総勢約900名にも及ぶ式典でした。関東あまたか会会長の松尾和幸様にも御出席いただきました。式典のあと、同じく関東あまたか会の天草高校10回卒で航空電子システム&EMC研

究所所長の平田俊清様に、「社会ニーズが望む電子工学分野の研究開発〜21世紀は分進秒速SNSの時代〜」という演題で記念講演をしていただきました。平田様が携われ特許を取っておられる電波時計や航空衛星通信システム、航空機衝突防止システムの開発に関する話に生徒達は引き込まれていました。

午後からは、記念事業で整備された中庭の「集いの広場」に設置されたあずまやと石玉回転噴水の披露がありました。あずまやは、同窓会から御恵贈いただいたもので、そこに平成27年度卒業生が寄贈したテーブルと椅子が置かれています。

その日の夜は、祝賀会が催され多くの出席者で賑わい、そのまます中に繰り出していくグループもたくさんありました。今回の周年行事で、私は天草高校の120年という伝統とパワー、輩出された多くの人材の凄さを実感し、この年に在職できた巡り合わせのよさをうれしく思いました。今年度は創立121年目に入っていますが、これからも着実に年月を積み重ねていきたいと思っております。御支援をよろしくお願いたします。



▶記念式典

日、最も親しい同期生から「同窓会と同期生会はどう違うんだ?」と質問を受けました。それについて総会において話しましたことを再度述べさせていただきます。「母校・同窓会・同期生会」を木に例えると解り易いと思います。

「同期生会」は、木の子です。「同窓会」は、木の幹です。「同期生会」は、木の子から幹が出て、幹から枝葉が育っています。幹は根っ子から新しい卒業生と言う栄養を得て、更に高く太く育ち、また、新しい枝葉と言う同期生会を育てています。一つの枝葉が活動を止めても、根っ子と幹に影響はありません。でも、全ての枝葉が活動を止めてしまったら、幹及

天草市ふるさと応援寄附金

ふるさとへの想いを大切にしながら、全国でご活躍されている皆さま。是非、「ふるさと納税」という応援スタイルで、碧く美しい海と緑深い山々など、豊かな自然に恵まれた人情味あふれる島「ふるさと天草」を元気にするための、まちづくり・人づくりを応援してください。なお、現在、ご寄附のお礼として市の特産品などをお送りしております。



【寄附金額 20,000 円】

金の車海老

(常温 500g)

お申込み
お問合せ先

天草市総合政策部財政課ふるさと納税担当
電話: 0969-27-5053 FAX: 0969-27-5033

〒863-8631 熊本県天草市東浜町8-1
メール: furusato@city.amakusa.lg.jp

予科練の語り部を目指して

助村 隆典 (天中36回生)



この度関東あまたか会から、予科練の話を会報に載

せたいから、記事を書けとのメールを頂戴したが、文才に乏しい老人が、逡巡しながらお受けしたのは、私が関与している全国オール予科練海原会の遺品展示館の特攻隊員の遺書を思い出したからである。それは、「昭和初期、予科練あり、命をかけて、お国のために、戦った我々のことを永久に語り継がれんことを」であった。語り部の責務を果たすべきだと思ったからである。

「予科練とは」

昭和5年巨艦巨砲主義の海軍が、今後は、航空戦が主体になると予測し、海軍飛行予科練習生制度を発足、当初は、高等小学校終了以上の14歳以上20歳未満の学力・体力抜群の優秀な全国の約6千名から80名を厳選して発足した。昭和12年、更に航空戦力の急速な拡充のため、従来の少年飛行兵を、乙種飛行予科練習生と改称し、新たに中学校(旧制)4学年1学期終了以上の学力を有する志願者を採用、甲種飛行予科練習生として、短期間での養成を目指した。私は其の一人。その他、海軍部内、一般下士官・兵の中から選抜した丙種、更に昭和18年から乙

種のうち、一定資格を有する者を乙種(特)として採用した。戦争末期に至ると搭乗員の消耗は激しく、初期から最後までに24万人の飛行予科練習生が採用された。



予科練2人像

予科練慰霊祭

「予科練の活躍」

昭和12年8月15日九州大村基地を発進、折からの暴風雨をついて東支那海を飛び越え、南京の軍事施設を爆撃した。この渡洋爆撃に予科練出身者が初陣を果たし、其の声価を高めた。昭和16年12月8日の真珠湾攻撃に於いても、航空隊の主力となって戦果を挙げたが、ミッドウェー海戦を境に連合軍の反撃が開始され、豊富な物量を投入して、日本軍を圧迫して来た。海軍航空隊は、優勢な敵を阻止するために「九死に一生」を超えた「十死零生」の特別攻撃(特攻)で爆弾もろとも敵艦に体当たりする作戦を敢行するに至ったのである。更には、飛行機以外の特攻兵器が投入され、人間魚雷(回天・海龍・蚊龍)爆装モーターボート(震洋)人間爆弾(桜花)爆弾を抱えて上陸用舟艇に体当たりするフロッグマン(伏龍)など空と海と海中と一体となって戦い、其

の中核となったのは、予科練であった。それらの戦死者は、予科練だけでも一万九千名に及び、特攻による予科練戦死者は約四千名であった。今回は、紙面の都合で、予科練の概略を述べたに過ぎないが、戦後70数年を経て戦争の記憶も風化を辿っている現状を憂え、今後は、平和を願う語り部の一人となりたいと願っている。

天草高校での生活

天草高校3年 入江 遼太郎



私が天草高校で最も力を入れて頑張ってきたことは部活動と勉強

です。入学当初は予習や復習に追われて大変なこともありましたが、3年間文武両道を心掛けて日々取り組むことが出来ました。部活動においては、男子ソフトテニス部に所属し、一つでも多く試合で勝てるように努力しました。二年生になる時に顧問の先生が変わり、戸惑いもありましたが、勝ちにこだわって良い成績が残せるように部活動に励むことができました。部活動の集大成である高校総体では、それまで努力してきたことを活かして試合ができました。満足いく結果は残せませんでしたが、悔いの残らないプレーができて、最高の思い出になりました。

績を維持することができました。また、授業に積極的に取り組み、分からなかったところはしっかりと理解できるまで復習し、常に自分の能力を伸ばせるように努力できました。

また勉強と部活動以外での活動として、熊本地震で被害を受けた益城町で復興ボランティアに参加しました。そこで被害の深刻を目の当たりにして、改めて地震の怖さを痛感しました。瓦礫の撤去などを手伝い、少しでも被害に遭われた方々の助けとなるように力を尽くしました。ボランティアの経験を通じて、いざ地震が起こったときの的確な行動や事前の対策が重要なのだと知りました。そのためには自治体や企業、住民が連携し、協力することが求められます。私は将来、公務員として社会貢献したいと考えているので、災害復興ボランティアの経験を今後に生かしていきたいと考えています。

私は、推薦入試で第一志望校に合格することができました。しかし、大学入学後を見据えてセンター試験も受験するので、気を抜くことなく卒業までしっかりと勉強を続けていきます。自分のクラスには受験を控えている人がまだ大勢います。皆と切磋琢磨してセンター試験を乗り越え、天草高校での学校生活が最高のものとなるように一日一日を大切に有意義に過ごしたいと思います。



めぐみ保育園
〒863-0038
天草市南町6-9
電話 0969-23-7334

天草の乳幼児を考える会
住所はめぐみ保育園と同じ
電話 0969-66-9772
FAX 0969-66-9773

保育士募集
天草へお帰りの際、お子様、お孫様の一時お預かり保育のご相談はご遠慮なくお電話下さい。
主任保育士 石揚 揚弓

5万㎡の広大なリゾート
ALGRIA
〒863-0001
熊本県天草市本渡町広瀬996
TEL (0969) 22-3161
http://www.hotel-alegria.jp

私の趣味「クロスステッチ」

宮崎 英一 (高13回生)



エドガー・ドガがバレリーナを多く描いた中の一枚「踊り子」

です。踊り子、の衣装の透明感、バレリーシューズの紐を結ぶ姿は躍動感あふれる作品になったと思います。「東洋の華麗な花々」は日頃見る花々を東洋的な花瓶に活けた作品です。



踊り子



東洋の華麗な花々

クロスステッチは布目を一目一目クロス(X)で編み上げる時間と手間の掛かる刺繍です。大きな作品になると完成まで一年ぐらいいを要します。ただ最後まで遣り抜く意思と根気があれば誰でもできるとしています。

クロスステッチを始めたきっかけは、仕事を辞めた六十五歳のとき妻に何か趣味を見つけたらと勧められ、妻の手ほどきで始めたことと、もう一つの理由は五十七歳の時ソフトボールの試合中に転倒し、左股関節を骨折脱臼する怪我をし、手術の途中で修復が困難ということで人工股関節になったことです。人工関節の不具合等で動けなくなるとしても、これ(ク

ロスステッチ)なら出来る(座り作業)と思ったのが最大の理由です。

この年齢(七十四歳)になれば、一日一日をどう過ごすかであり、有り余る時間を潰す手段としては非常にいいと思います。また日々の積み重ねが結果として作品を残します。作品が完成した時の感動、喜びは格別で、次の作品の作成意欲につながります。

また、手先を使うことは「ポケ防止」に効果があるといわれており、これからも楽しく無理せず続けていきたいと思っています。

一枚目の名刺 天草元気プロジェクト

渡邊 健 (高58回生)



平成18年度卒業生の渡邊です。私は今、東京の企業で働いています

が、もう一つ「天草元気プロジェクト(以下AGP)」の代表としての顔があります。二枚目の名刺※1 という言葉をご存知でしょうか? 本業の仕事だけでなくそこで培われた知識や経験、ノウハウなどを新しい社会づくりに活かしたいという想いで活動されている方が都市圏では非常に増えています。

AGPは東京近辺の天草出身者や天草に興味のある者を中心に、個々の能力やスキルを活かし、東京からでも天草に貢献したいとの想いで活動しています。天草から都市圏に移動してきた人は外から

天草を見ることで天草の良いところに気づくものです。その半面、都市圏にいるからこそ、天草のためには何かできることはないのかと感じます。その想いをカタチに変えることをプロジェクトという形を通して実現していきたいのです。



▲かたらん会では天草について語ります



▲天草男子ごはんのイベントにて

これまでは、物産展への出店や天草について語る「かたらん会」、熊本の食材を使ったバーベキューなどを開催してきました。先日は「天草男子ごはん」という料理イベントのプロジェクトを行いました。天草、特に牛深の男子は魚の三枚おろしは出来て当たりまえ。「天草の男性の料理レベルの高さや、天草の郷土料理をたくさんの人に知ってもらいたい!」そんな思いでプロジェクトはスター

スマイル引越しセンター

東京センター ☎0120-578825

東京運輸株式会社

代表取締役 桁山 輝雄 (天草町福連木出身)

本社/ 東京都板橋区桜川2丁目15番18号
TEL: 03 (3931) 7004~6
営業所/ 東京都板橋区桜川2丁目13番11号
TEL: 03 (3934) 2371 FAX: 03 (3934) 2373
茨城営業所/ 茨城県古川市磯部11-1
TEL: 0280 (93) 0004 TEL: 0280 (77) 1213

サンタクロースの優しさでおもてなし



〒863-0043 熊本県天草市亀場町亀川74-3
電話: 0969-22-0100 FAX: 0969-24-3472
URL: http://red-happiness.com/santa.html
代表取締役 横島 龍一 (高33回生) (本渡出身)



警備に関することはなんでも相談せんね!

(株)機動警備

代表取締役社長 山下 純二 (高19回生 姫戸出身)

電話: 048-728-5530 FAX: 048-728-8085

クラブ赤石

赤石 洋子 (本渡出身)

〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-7 第3ソエアレ・ド銀座ビル5階

TEL: 03-3573-3994 携帯: 090-5325-9377

(銀座8丁目中央通り 博品館並び5軒先)

クラブ中原

ママ 中原 栄子 (牛深出身)

〒107-0052 港区赤坂4-2-3 ディアンティ赤坂一ツ木館B1
電話: 03-3585-7739 FAX: 03-5460-7721 携帯: 090-3008-5239

一ツ木通りの赤坂不動尊威徳寺山(入口に中華そば屋)から乃木坂方向へ4軒目(約30m)のビル「一ツ木館」地下1階

子どもは地球の宝! 守り育てよう!



赤ちゃんから大人まで安心してご利用頂けます

医薬部外品 薬じゃないけど常備役

液体歯みがき 歯みがき剤
【プレミアムナチュラル プレミアムジェル】
株式会社 やくそうの島 天草社
熊本県天草市浄南町59-3 TEL(0969)24-3697

天草復興のために... 東京天草宝箱



「出張販売」実施! 何処へでも販売に伺いますので是非一度お声掛け下さい!

熊本・天草物産物流センター 荒川区荒川7-37-1
濱田 正人 (定23回生・本渡出身)
連絡先 電話: 080-2052-1502 E-Mail: hamada@shun.co.jp

トしました。イベントには天草出身者だけでなく、天草以外の出身の方々にもお越しいただき、「アジの南蛮漬け」や「ねったくり」などを作りました。参加者からは「三枚おろしができるようになった!!」天草ではこんな料理を食べるんだね、今度行ってみたい」と言葉をいただきました。

今は、地方創生の戦国時代。そんな時代だからこそ、年齢問わず地元への想いを行動してカタチに変えることが必要だと思っております。AGPはこれからも天草を元気にするプロジェクトを生み出し続けます! こういうこと一緒にやりたい! という想いがあればぜひ元氣プロジェクトにぶつけて下さい。(http://amakusa-pj.com/)

18回生 目黒を散策

澄み渡る青空の下、紅葉が見頃の12月10日、目黒で開催しました。天草と大阪から遠来の友を交え、16人が参加しました。集合場所の目黒駅では、久しぶりの再会であるが、忽ち、天草弁での会話が炸裂する。

恒例の散策からスタートした。行人坂の急坂を転ばぬ様に注意しながら歩みを進める。ホリプロタレント養成所の向かいにある、「八百屋お七と恋人吉三」に縁りの大圓寺でひと時を過ごした。大圓寺から目黒雅叙園を通り過ぎ、目黒川に沿って進む。広重の錦絵に残る、紅葉と桜の名所で夕陽の丘として知られる所である。目黒

川を後にし、住宅街を抜けて目黒地蔵尊の参道を進み、程なくして山門に到着。境内をゆつくりと歩きながら、紅葉を目に焼き付けた。名所旧蹟や芸能人の邸宅を眺めながら、お目当の懇親会場を目指す。この頃から強い風が吹き始めるが、心地よい疲れを感じつつ、2時間程の散策を終えた。



▲大圓寺にて

次は、都会の隠れた的趣のある会場で、楽しい楽しい懇親会が始まる。気心知れた仲間である。食がすすみ酒も美味しい、そして何より会話が尽きない。あつという間に、3時間が過ぎた。まだまだ、若いつもりであるが古希を迎えた同期生である。互いへの気配りが、安らぎを満たしてくる。思い遣りの灯りは、相手の心や足元を照らすと共に、自らをも照らしてくれると言う。「情けは人の為ならず」という諺を実感する、和やかな同期会となりました。

25回生 若山画伯の帰国歓迎会 兼忘年会

12月18日(日)、25回生は、北前そば高田屋新宿東口店で、一足早い年越しそばを頂きながら、恒例の若山君を囲む会兼ねて忘年会を行いました。

いつものように新宿東口交番前に待ち合わせ、若山君はフランスから到着のその足で大きな荷物を持ったまま参加、帰国はやはや、一番最初に歓迎会を行うことができ、大喜びです。



▲歓迎会兼忘年会 (1)



▲歓迎会兼忘年会 (2)

締めそばは、厄払いと細く長くの祈りを込めて、大いに食べ、十分にその思いを遂げることができたことと思います。歳を重ね、飲み放題はきついのでは?との声もありますが、良く語り、よく飲むエネルギーを満たすには、当分は、飲み放題も止められない感じでした。

25期生会には、有名画家が二人、東京の同級生会は、若山君の帰国・出発と美人画鶴田一郎君の春・秋の個展に合わせて行うことができ、このような同期生会が継続できることを二人に、そして参加者に感謝しています。

啓明寮大同窓会

昨年11月30日、天草サンタカミングホテルにて、啓明寮大同窓会が52名の出席者を得て、開催されました。その報告会を、4月頃に開催します。ご希望の方は関東あまたか会事務局へお知らせください。

東京天草育英会の恩恵を受けて

群馬県立女子大学4年生 金子彩乃



朝晩と冷え込みが厳しくなる季節となりました。皆様お元氣で過ごして下さい。私は今、卒業論文の提出に向けて大詰めを迎えているところです。

私は4年間、東京天草育英会の皆様に支えられ、この大学生という貴重な時間にたくさん経験させていただくことができました。様々な集会にお招きいただき機会があり、人生譚や知識のご教授、ときには経営なさっているお店へお邪魔させていただいたこともありました。東京という天草から遠く離れた地で、天草を故郷とする方々と巡り会うのはとても不思議な感があり、また、大変温かく、心強く思いました。私は大学に進学して以来、関東の様々な美術館へ足を運び続けました。そこでの作品との出会いと日々の学習から日本美術に興味を持ち、現在は近世の工芸作品について研究を行っています。この4年間が実りある時間になったのも、育英会の皆様のご助力のおかげです。末筆ながら、この育英会をきっかけに出会ってくださった皆様に感謝申し上げます。

皆様のお蔭で無事学業を終えた1人の若者が、来月巣立っていきます。私たちがそうであったように、関東での生活を4年間体験して大きく成長。立派な成人となりました。

皆様からの心のこもったご寄付金も大きな手助けとなりました。ありがとうございました。

長者の万灯も貧者の一灯も

1,000円から 何口でも結構です。

郵便局に備え付けの払込取扱票に、当東京天草育英会の口座記号・番号(00100=4= 362127)を、そして加入者名の欄に「一般財団法人 東京天草育英会」とお書きください。

一般財団法人 東京天草育英会 理事長 園田肇生
 ☎ 03-6261-5598 URL http://amakusa-ikueikai.com
 〒102-0093 千代田区平河町2-5-7ヒルクレスト平河町501号 永野正臣 (広報担当理事) ☎090-2761-6215

御理解・御支援・御協力を頂き有難うございます!

平成28年度年会費を納入された皆様です。

高女 / 1名	高6 / 6名	松田 修身	岩崎 定義	福島 利男	竹邑 幸雄	齋藤 都	及川 立子	池田 優子	山下 隆治
長嶋 チカ	岡村 一成	吉田 睦枝	松田 勝機	原田 純吾	伊藤 常和	和氣三恵子	上 元範	野口 陽子	高28 / 3名
定時 / 4名	中村 琢磨	宮崎 光伸	野島紘三郎	野島壯四郎	松岡 敏治	星野 悦子	高21 / 31名	武富みよ子	里見 雄冊
濱田 正人	大和 賢造	松崎 武久	常深 襄	中元美智子	蓮尾 光代	津田志保子	田原 昭	原田 眞一	江頭眞喜子
大塚 博幸	武田 公夫	高10 / 16名	伊藤美智子	北内 寿夫	永野 和輝	赤尾美恵子	平石 水重	有馬 衛	原田 眞司
藤田 和治	小畑 幸保	須藤智恵子	三俣香代子	木原純一郎	増井 禮子	田中 博	岩下 好夫	高23 / 12名	高29 / 3名
大浦サト工	小島庄太郎	本多 勝則	西田 勝年	高15 / 13名	高17 / 23名	高19 / 18名	越智けい子	田原眞記子	木谷 祐一
天中 / 9名	高7 / 9名	坂本 初義	山並 義孝	谷山 弘行	山口 泰教	原田よしみ	土井 繁男	桑野 良二	榭原 保夫
村上有志知	山添才オミ	久野 栄子	飽田 賢一	近藤 賢一	村岡ちまこ	池田 俊朗	金子 秀明	高橋 篤	田尻 一哉
相良 謙雄	本多 敏朗	鳥羽瀬建男	山田 清	小林 忠子	駿河 和子	坂川 武	花里 安明	田中 光一	高31 / 5名
原田 芳矢	湯本 澄子	中村 信一	福山 澄子	吉永 靖子	松浦眞知恵	岩崎 一喜	巽 正喜	若松 敏弘	沼田 章子
原田 昭好	福井 幸人	木村 哲典	濱坂高一郎	下川 洋子	長濱 栄喜	佐藤 純	古山 隆樹	岡部 養一	ヴェンク優子
鈴木 義明	寺崎 典男	伊藤 博通	前田 栄一	山本 忠義	田尻 鉄矢	佐藤 節代	香掛 富美	平田 勤	岩佐 和子
田嶋 國雄	松尾 尚	小林 惟邦	小林 唯助	井上 義通	櫻井美和子	宮本 國則	馬場 信子	佐藤 正明	福士志保子
土黒 定信	森本 雅生	神田 幸男	福島 春男	原田 稔也	中河原昭夫	田 衛志	川原 照文	森下 泰光	山崎つる子
村上 賢一	田崎 弘吉	平田 俊清	大塚 優	土佐 幸子	林田 秋由	楳原いそ子	山下 正路	濱崎 守	高32 / 1名
助村 隆典	岩崎 良昭	角田 啓爾	金子なほみ	松尾 弘美	宮本 忠彦	宮崎 秀隆	大島ひろみ	倉田 和利	小森 智美
高1 / 2名	高8 / 8名	佐藤 幸代	佐藤 文恵	澤田健次郎	吉永 政昭	田中 廣子	川上 知子	清水真知子	高33 / 1名
山崎 守	田中 匡志	猪股 眞理	高13 / 9名	前田非登美	宮崎 弘通	大坪 里子	野島 雄二	高24 / 4名	竹村いつ子
益田 圭輔	三澤 哲也	和田東洋司	板垣 壽朗	山本 洋子	金子 敬美	山田 貞子	伊藤日出喜	山下 庄治	高34 / 1名
高2 / 3名	富田 俊男	山口 桂子	高木 勲	高16 / 26名	口元 博	山田 敏房	金田 中一	三宅 盛夫	甲斐田健吾
中村 東悟	新 征男	高11 / 16名	武田 縣	小野寺正和	緒方 茂夫	小橋 圓子	尾上 充	浦本 勲	高35 / 1名
糸田 寛人	松浦 福雄	長谷場亮祐	吉成カヲル	稲葉由起子	松野 信之	巽 憲雄	川上 文明	木村さよ子	舎川 恵子
寺下 玉夫	竹馬 久雄	関口世紀子	石井 裕二	小山 弘純	松下 庄治	荒木 統司	佐々木容子	高25 / 11名	高42 / 3名
高3 / 2名	角田 龍爾	清原 桂典	宮崎 英一	山本 優子	松本 貢二	山本 周子	吉武 和子	浦田 信雄	子林 子史
花里日出志	大中 義廣	橋本 光香	子原 敬子	小尾 和幸	竹林 和義	高20 / 17名	山中 麗子	橋本 孝介	小浦 大吉
原田 昌喜	高9 / 18名	長濱 敏明	山本 和子	倉田 蕃造	齋藤佐智子	山下 純二	稲葉 卓士	古閑 学	鳥羽瀬宗一郎
高4 / 6名	岡田 松市	田中 一年	土黒 實	伊東 伸子	明瀬 建	福田いく子	長島 從道	今村 恵子	高46 / 1名
小森 友恵	小町 知子	山下 交	高14 / 18名	田中 春代	大塚 康史	宮本東志美	奥山 正行	松下美喜子	山田 知子
井上 勲	小田 隆文	森下 秀子	松岡 秀枝	藤田 達彦	角岡セツ子	関根喜代美	長谷場 健	古閑 博	高58 / 2名
小溝 尚敏	中嶋 正毅	寺田 紀子	橋本 順子	藤崎 明子	高18 / 16名	有田 庸子	藤本 愛人	竹尾 孝幸	渡邊 健
古山 正幸	渡辺 和則	大塚 徳満	原田 幸徳	平石 水利	八廣久美子	野崎ふみよ	佐藤 義博	鶴田 健治	山下 敏宏
津田 和典	梅本 進	藤田 和雄	藪 親晴	濱名 豊光	佐藤 澄子	原田 淨	安藤 博子	金子 尚弘	高64 / 1名
浦本 武	住吉 幹夫	加藤いせみ	一ノ瀬紘子	大塚 公男	江崎 利子	安斉きみ子	嵐田 博文	吉村いつみ	藤本 雅士
高5 / 6名	中元 令士	村上三保子	蓮池 安	林 朝子	永野 正臣	大塚 賢次	高22 / 11名	野口 明	高67 / 1名
岩崎 八男	吉本 守	平木 篤夫	土井 光廣	大塚 延子	原田 慶子	赤石 修一	矢澤壽恵子	高26 / 2名	本間 卓実
川口 保男	山田 輝夫	永濱 巖	小崎 誠士	小林 典子	金子 洋志	橋川 順一	大曲 剛	片白 建志	
玉田 元康	三宅 康定	松尾 希一	森田 英徳	須藤 剛	松本恵美子	木原 巡一	田河 賢一	山下 勝範	
倉田 剛	大塚 満	高12 / 20名	嶺 隆	宮本 澄子	鈴木佐富美	福本 正博	高見 洋介	高27 / 3名	
酒井 孝幸	秋田 健二	市尾 忠教	森田 結司	坂本 禎子	千代延博子	山口 涼子	田中るみ子	松野 明久	
宮寄 大和	石井 良空	佐藤 紀子	大野 正光	本多羅二朗	紀ノ國谷治子	有働 東雄	須崎 律代	岡崎 松志	

平成28年度年会費に加えて御寄附を頂きました皆様です。

天中 / 3名	岩崎 八男	高10 / 1名	野島紘三郎	稲葉由起子	松本 貢二	宮崎 秀隆	田原 昭	森下 泰光	高27 / 1名
村上有志知	倉田 剛	鳥羽瀬建男	山田 清	倉田 蕃造	明瀬 建	山田 敏房	長島 從道	倉田 和利	松野 明久
相良 謙雄	高6 / 1名	高11 / 3名	金子なほみ	伊藤 常和	高18 / 2名	山下 純二	藤本 愛人	清水真知子	高28 / 1名
原田 芳矢	小島庄太郎	関口世紀子	高13 / 3名	高17 / 6名	八廣久美子	高20 / 3名	高20 / 2名	高24 / 1名	江頭眞喜子
高4 / 2名	高8 / 1名	山田 交	板垣 壽朗	田尻 鉄矢	和氣三恵子	木原 巡一	武富みよ子	三宅 盛夫	高29 / 1名
井上 勲	田中 匡志	平木 篤夫	吉成カヲル	櫻井美和子	高19 / 5名	及川 立子	原田 眞一	高25 / 2名	榭原 保夫
古山 正幸	高9 / 1名	高12 / 4名	石井 裕二	中河原昭夫	原田よしみ	上 元範	高23 / 4名	古閑 博	高42 / 1名
高5 / 2名	宮崎 光伸	佐藤 紀子	高16 / 3名	松野 信之	岩崎 一喜	高21 / 3名	桑野 良二	鶴田 健治	小浦 大吉

平成28年度に平成27年度年会費を納入された皆様です。

高16 / 1名	高21 / 1名								
坂本 禎子	長島 從道								

平成28年度会計決算 (2016.1.1~2016.12.31)

収入		支出	
項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
前期繰越金	1,511,158	総会・懇親会費	716,766
27年度年会費	4,000	通信費	450,660
28年度年会費	726,000	印刷費	341,397
懇親会費	663,000	交通費	75,720
広告料	350,000	交際費 (慶弔費含む)	81,016
寄付金	190,000	手数料	38,330
祝金 (御樽料)	89,000	郵送料	12,512
同窓会助成金	30,000	事務用品費	31,442
雑収入 (物産品販売収益)	24,285	消耗備品費	5,091
小計	2,076,285	会議費	41,966
		小計	1,794,900
		次期繰越金	1,792,543
合計	3,587,443	合計	3,587,443

平成29年度会計予算 (2017.1.1~2017.12.31)

収入		支出	
項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
前期繰越金	1,792,543	総会・懇親会費	850,000
年度年会費	700,000	通信費	475,000
懇親会費	696,000	印刷費	350,000
広告料	350,000	交通費	85,000
寄付金	150,000	交際費 (慶弔費含む)	82,000
祝金 (御樽料)	80,000	手数料	40,000
同窓会助成金	30,000	輸送費	15,000
雑収入 (物産品販売収益)	10,000	事務用品費	40,000
小計	2,016,000	消耗備品費	10,000
		会議費	50,000
		小計	1,997,000
		次期繰越金	1,811,543
合計	3,808,543	合計	3,808,543

総会・友好の集いを 終えて

星野(旧姓荒木)悦子 (高18回生)



平成28年10月23日、今年も好天に恵まれた日曜日、関東あまたか

会「第31回総会・友好の集い」を四ツ谷駅前「スクワール麹町」で開催しました。

来賓に前田三千治天草高校校長、海江田雅靖同窓会会長、濱田常弘関西支部会長、大谷寛中京支部会長、原田敏明関東巴水会会長を迎え、4名の会友も加わり、総勢一二四名の出席者で賑わいました。



◀前田校長先生



▲来賓挨拶

「おもてなし隊」の役員は10時に集合！それぞれの持ち場の準備に取りかかる。今回も天草の美味いものを皆さんに届けようと「あまくさ宝箱」さんに出店してもらい、また、あまたか会でも、作り立ての団子や塩餡餅、からし蓮根、わかめ、鱈の味酥干し等を取り寄せて販売した。(好評みたい) さて、始まる前にやっておかなければならない事があった。集

合写真撮影の為のりハハサルだ！前回と違い人数が多いのだ。椅子を並べてみたが時間が掛かり過ぎて、以降の予定にズレ込む恐れがあるとの判断で、急遽そのまま写真撮影を先に済ませようということになった。ところが、椅子を借り出された来賓の方と周辺のテーブルの方々は、写真撮影まで座る所がなく、ご迷惑を掛けてしまった。おもてなしどころか自分達の都合を優先させてしまったのだ。深く反省！



▲記念写真準備



▶役員紹介



▶記念写真

正午から記念写真撮影を済ませて山中麗子(高21)副会長兼事務局長の司会で総会が始まり、物故者への黙祷を捧げた後、原田幸徳幹事長(高14)の開会の言葉、松尾和幸会長(高16)の挨拶に続き、来賓祝辞、来賓挨拶、会務・会計

報告、役員紹介と滞りなく終了し、会は友好の集いへ。

山田清(高12)第七代会長の乾杯の音頭で乾いた喉を潤すと、江頭真喜子さん(高28)のフルート演奏が始まり、良い雰囲気です。ティンケタイムとなるはずが、一二四名もいれば話し声も少なくはない。

(しよなかとじやろかい?)
そしてお互いを知るための大事な「自己紹介」が始まる。

司会は、前半は私が、後半を学年幹事の吉村(旧姓木蜜)いつみさん(高25)が担い、卒業年毎に壇上に並び写真をパチリ！一人ずつしゃべってもらう。が一人当たり持ち時間は何と40秒！しゃべり足りなかったと思うので、今年の友好の集いで、その続きを是非お願いします！



▲高16回卒



▲高12回卒



▲天中卒



▲高17回卒



▲高14回卒



▲高58・67回卒

「あんたが来るとば
待つとるけんね!!」

皆さんの協力のお陰で自己紹介は予定通り終了。フィナーレは全員で輪になり「天領音頭」(天草を救った鈴木重成公と兄の正三和尚、その息子で二代目代官鈴木重辰公のことを歌ったもの。詳細はホームページでどうぞ!)に合わせ、振りには「炭坑節」で総踊り。前回は時間不足で踊れなかったのが物足りなかったが、老いも若きも一緒に踊るのは良いものだ。総踊りの後は、再びフルートの伴奏で「ふるさと」を合唱し、校歌を声高らかに斉唱して、谷山弘行副会長(高15)の三本締めで盛会のうちに全ての予定を終了。今年の総会・友好の集いにも是非おいでなっせ!



▲見送り



▲新婚さん



▲フルート演奏



▶校歌斉唱



▶総踊り

総会・友好の集いの 日時と場所のお知らせ

昨年の総会時に、会長の松尾が、来年は10月21日(土)東京メトロ表参道駅近くの「アイビーホール(青年会館)」で開催しますと申し上げましたが、日時・場所を変更し、次のとおり開催します。

- ①日時 平成29年10月29日(日) 正午
- ②場所 JR四ツ谷駅前「スクワール麹町」(昨年と同じ場所になりました。)

編集後記

今年は、4月14日の熊本地震に遭遇し、母と二人被災者となり、家は一部損壊、毎日避難所通いをして飲み水を確保する貴重な経験をした。しかし、絶頂の不幸から11月に一転、人生の集大成として、叙勲の栄に浴し、忘れられない激動の一年だったといえる。

その中で関東あまたか会の総会・友好の集いが行われ、嬉しい出会いがある。朝4時起きで毎朝エッセイを書き、素晴らしい挿絵付きで送ってくれる大中さん(8回生)、庭にできた大きな鬼ゆずをたくさん運んで来てくれた森本さん(7回生)、65歳から始めた刺繍で素晴らしい作品を見せていただいた宮崎さん(13回生)。やはり、同窓会の醍醐味は、そこに行かなければ絶対に出会わない人に出会えること。見かけだけではわからない温かい故郷の人がそこにいる。ありがとうございます。
山中 麗子(高21回生)